

都小視研会報

平成 28 年 1 月 16 日 (H27-1)

東京都小学校視聴覚教育研究会

URL <http://teav.cside.com/>

e-mail mail@teav.cside.com

通刊 313 号

事務局 台東区立浅草小学校

〒111-0033

東京都台東区花川戸 1-14-15

電話 03-3841-1575

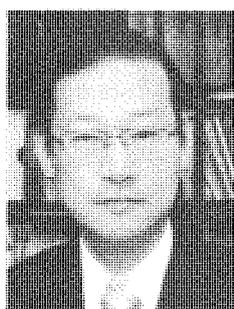
Fax. 03-3847-0162

情報をアナログで考える

東京都小学校視聴覚教育研究会会長

台東区立浅草小学校

木村 和夫



宿泊行事で空気がきれいな街の光が少ない場所に行くと、夜に星がきれいに見えることがあります。せっかくの機会なので、子供たちを宿舎の庭などに集めて、みんなで星空を眺めたくになります。そんな時とても便利なのが、星座

などを見つけるアプリです。スマートフォンを夜空に向けると、その先に見える（または見えるはずの）星や星座が画面に映し出され、名前が分かります。それを見ながら「これが夏の三角形で、上の星がこと座のベガ。」などと教えると、子供たちも興味をもって星空を眺めます。また先日、子供たちをハイキングに引率していた時、あやしい雲が出てきました。すると、同行していた写真屋さんが、雲の方にスマートフォンを向けて、「大丈夫です。雨を降らせる雲ではありません。」と教えてくださいました。雲に向けると、雨を降らす雲かどうか分かるアプリだそうです。今後、植物や動物にスマートフォンを向けると、名前や性質などが分かるアプリもできるのではないのでしょうか。本当に便利な世の中になりました。

動植物のできるのであれば、将来的には人でもできるかもしれません。人にスマートフォンを向けると、その人がどんな人かが分かるのです。商談や結婚を考える時など、そのアプリを起動させてスマートフォンをその人に向けると、誠実そうだが過去にアルバイトでふざけて撮った写真を投稿したことがあるとか、健康そうに見えるけれど持病があって通院を繰り返している事をブログに書いていた、などが画面に出てくるのです。アプリが進化すれば、ゲームに出てくるキャラクターのように、知力A、体力B、信頼Cなどと表示されるようになるかもしれません。人間の情報

処理能力は高がしれています。多くの人は、ABCの評価だけを見て行動を決めることになるでしょう。そうすると、大変なことになります。一度ミスをして評価を下げると、どんなに努力しても、取り返すことが難しくなります。一生懸命頑張って契約を取ろうと商談しても、スマートフォンを向けられたとたん、表示された評価を見て、話を聞いてくれないかもしれません。挙げ句の果てに、なぜ評価の低い人間をよこしたのかと会社に苦情が入り、仕事を失うことになるかもしれません。

このようなアプリが実現するかどうかは分かりませんが、同様のことはすでに起きています。各種の調査によると、多くの企業で採用担当者がSNSをチェックしているそうです。ふざけた写真を投稿したり、悪口ばかりを書いていたたりした事が分かると、採用はしないそうです。また例えば「店員がミスをしたのできつく叱った。」などと投稿すると、「店員さん可愛そう。」「お前だってミスくらいするだろう。」などの書き込みが殺到して、大悪人にされてしまうこともあります。普段優しい人で、その時はたまたま文句を言ってしまったとしても、一度ついた評価はなかなか消えません。

デジタルは0か1かが厳密です。ノイズや経年変化にも強く、0であればずっと0、1であれば未来永劫1です。アナログは、0.5もあれば0.99もあります。0.99だったものが年を経ると1になるかもしれません。今後ますます大量の情報が乱れ飛ぶ世の中になると思います。これからの時代を生き抜く子供たちには、情報をアナログで考える力が必要かもしれません。本研究会では、「生きる力を育む視聴覚教育の追求」をテーマに研究実践を重ねております。一人でも多くの方が興味をもち、ご意見やご感想を寄せていただければ、大変有り難く思います。

平成 27 年度の研究

(1) 研究主題(第 13 次)

生きる力を育む視聴覚教育の追究

(2) 研究主題と研究のねらい

① 学習指導要領(H20/3/28 版)と第 13 次研究構想

都小視研では、平成 20 年 3 月 28 日版の学習指導要領（平成 23 年 4 月 1 日施行）の公表を受け、第 13 次研究構想を策定した。

まず、学習指導要領の教育課程編成の一般方針 1 の第二段落冒頭に「児童に生きる力をはぐくむことを目指し」と謳っていることから、旧指導要領に引き続き現下の学校教育において求められるのは「生きる力」とであると認識し、研究主題を「生きる力を育む視聴覚教育の追究」と設定することとした。

次に、教育課程編成の一般方針 1 から「基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ」「課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむ」「主体的に学習に取り組む態度を養い」「児童の言語活動を充実する」の 4 指針に着目することとした。

初めの 3 つの指針については、第 12 次研究構想の研究のねらいであった「知識、技能の定着」「問題解決能力を高める」「学ぶ意欲を高める」の 3 項目にほぼ匹敵するものと捉え、それらのねらいの更なる検証を継続的に行い、加えて、「言語活動の充実」という新たな指針を研究構想に組み込むことによって、現行指導要領の目指すところに応えようと考えた。

そこで、第 13 次研究構想下の研究のねらいとして、以下の 4 点を設定した。

- (ア) 知識、技能の確実な習得を目指す工夫
- (イ) 課題解決能力をはぐくむ工夫
- (ウ) 主体的に学ぶ態度を養う工夫
- (エ) 言語活動を充実させるための工夫

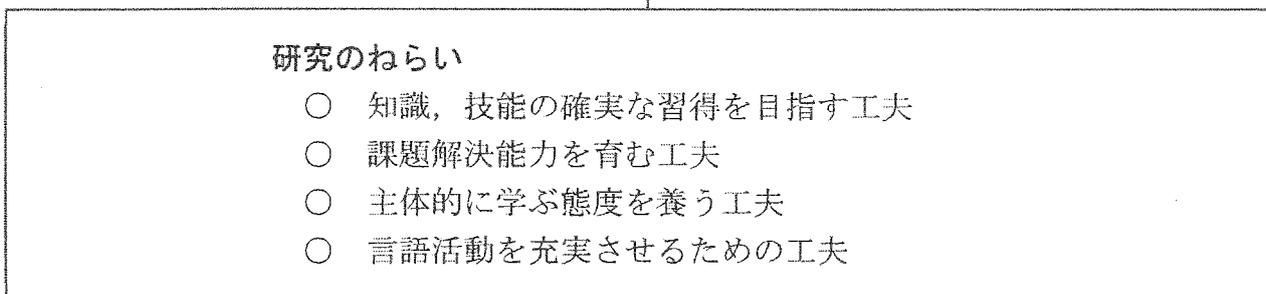
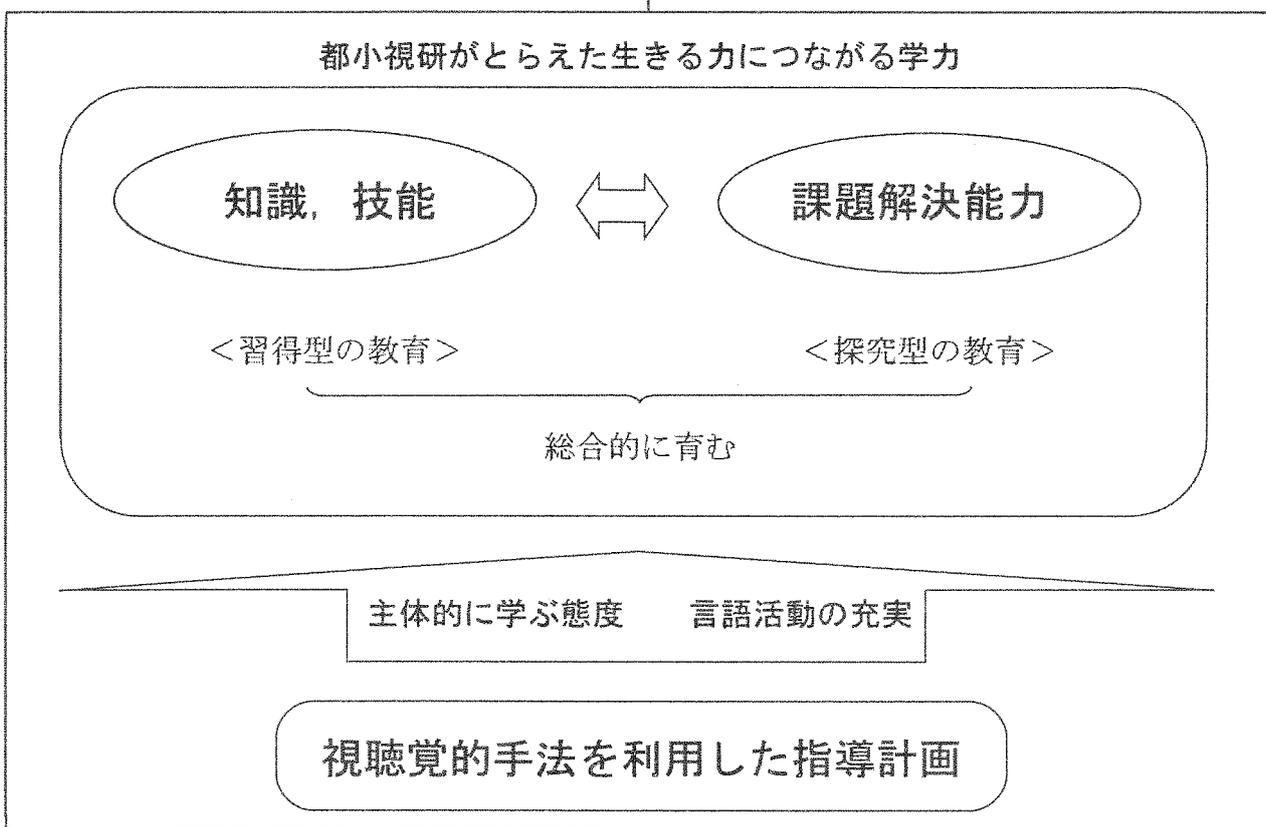
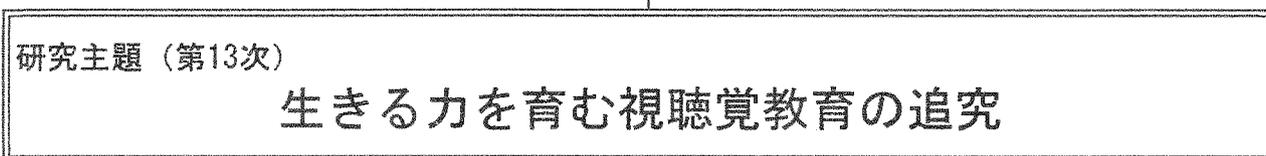
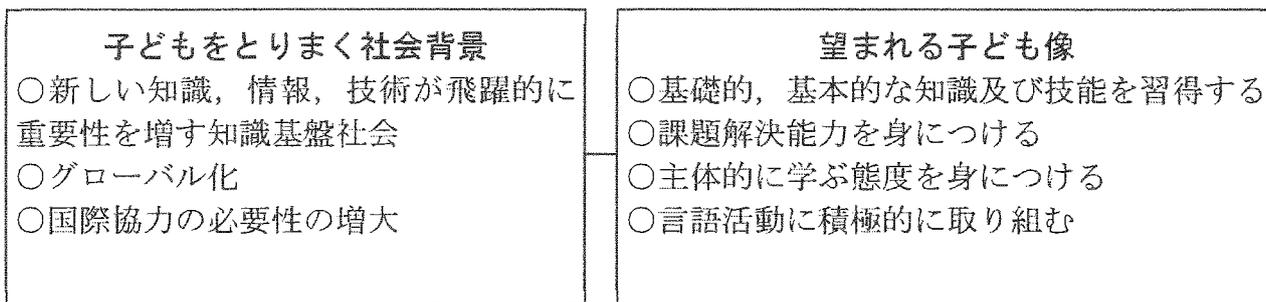
② 学習指導要領で言及されている視聴覚的手法

「小学校学習指導要領解説総則編」（平成 20 年 6 月 文科省）の例示から視聴覚的手法に関連すると思われる内容を拾った。

*都小視研では“視聴覚的手法”にコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を含む・児童がコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ適切に活用できるようにする。

- ・教師が情報手段や視聴覚教材、教育機器などの教材・教具を適切に活用する。
- ・教師はそれぞれの情報手段の操作に習熟するだけでなく、それぞれ情報手段の特性を理解し、指導の効果を高める方法について絶えず研究する。
- ・校内の ICT 環境の整備に努め、児童も教師もいつでも使えるようにする。

(3) 研究構想図



研究主題(第13次)

生きる力をはぐくむ視聴覚教育の追究

平成27年度主要研究日程

月	全体研修会・授業	月例研究会・事業	都大会事前研究会等
3		5(木) 月例研究会⑨ 会場:豊島区立巣鴨小学校 ・平成26年度の反省 ・平成27年度の計画	
4	27(月) 全体研修会Ⅰ 会場:江戸川区立第二葛西小学校 ・実技研修会 ・第1回授業研究会に向けて	16(木) 月例研究会⑩ 会場:台東区立浅草小学校 ・平成27年度の組織・計画 ・理事会について ・第1回授業研究会について ・第1回全体研修会について ・全国大会への対応	
5		14(木) 月例研究会⑪ 会場:豊島区立巣鴨小学校 ・第1回授業研休暇について ・理事会について	14(木) 映像研究会 会場:豊島区立巣鴨小学校 ・映画フェア上映作品の選定
6	12(金) 授業研究会① 会場:豊島区立巣鴨小学校	12日(金) 月例研究会① 会場:同左 14:30～	
7	23日(木) 理事会① 会場:中野区立北原小学校 15:30～ ・平成26年度事業報告 ・平成27年度事業計画説明 23日(木) 講演会 講師:前学視連会長 後藤泰博先生	9(木) 月例研究会② 会場:豊島区立巣鴨小学校 ・第1回授業研究会の反省 ・夏期講座について 14(火) 顧問会 会場:台東区立浅草小学校 ・平成26年度事業報告 ・平成27年度事業計画 ・月例研究会 ・研究部総会について ・都大会について	
8		19(水) 第16回こども映画フェア 会場:文京シビックホール 27(木) 月例研究会③ 会場:江戸川区立第二葛西小学校 ・第2回授業研究について ・第3回全体研修会について ・都大会について(打合せ①)	4(火)・5(水) 第18回視聴覚教育総合全国大会・第66回放送教育全国大会 会場:オリンピックセンター 6(木)江戸川区教育委員会への挨拶
9		3(木) 月例研究会④ 会場:文京区立湯島小学校 ・第2回授業研究について ・都大会について(打合せ②)	

平成27年度主要研究日程

月	全体研修会・授業	月例研究会・事業	都大会事前研究会等
10	30(金) 全体研修会Ⅲ・研究部総会 会場:台東区立金竜小学校 ・第2回授業研究会 ・研究部総会 ・第3回全体研修会	8(木) 月例研究会⑤ 会場:台東区立金竜小学校 ・第2回授業研究会 ・第3回授業研究会 ・都大会について	
11		5(木) 月例研究会⑥ 会場:江戸川区立第二葛西小学校 ・都大会指導案検討 ・第3回授業研究会(打合せ③)	
12	19(土)・20(日) 宿泊特別研究会 会場:箱根湯本	3(木) 月例研究会⑦ 会場:江戸川区立第二葛西小学校 ・都大会について(打合せ④) ・宿泊研修会について	18(金) 集録原稿〳切 25(金) 都大会指導案(1次) 〳切
1	14(木) 全体研修会Ⅳ 会場:江戸川区立第二葛西小学校 ・第3回授業研究会 ・都大会 ・第5回全体研修会 29(金) 授業研究会③ 第62回都大会 会場:江戸川区立第二葛西小学校	14(木) 月例研究会⑧ 会場:江戸川区立第二葛西小学校 ・都大会について 29(金) 理事会② 会場:江戸川区立第二葛西小学校 ・平成27年度事業経過報告 ・平成28年度研究経過報告	15(金) 指導案(最終)〳切 14(木) 都大会事前研・打合せ 29(金) 第62回都大会 会場:同左
2		4(木) 月例研究会⑨ 会場:文京区立湯島小学校 ・都大会反省	
3	3(木) 全体研修会Ⅴ 会場:文京区立湯島小学校 ・平成28年度の研究方針 ・映像研究会	3(木) 月例研究会⑩ 会場:同左 ・平成27年度反省 ・平成28年度計画	3(木) 映像研究会 会場:同左 ・映画フェア上映作品の選定
4	(平成28年度)	14(木) 月例研究会⑪ 会場:文京区立湯島小学校	

補足 上記以外にも、会報発行等が入る。

■平成27年度都小視研 役員・事務局員・研究推進委員 一覧

◆ 顧問	並木 忠雄	伴 憲三郎	中村 秀雄	武本 昌夫
(歴代順)	小阪 順二	大内 勝	古川 和彦	
◆ 参与	日下部 恭	金沢 十郎	深谷 ミチル	藤井 俊輔
(歴代順)	大久保 謙二	堀田 隆信	狩野 年徳	立石 昌
	滝原 美智子	園田 玲子	小林 昭	柿沼 昭
	関口 文男	村山 寿	近藤 忠美	広澤 フサ子
	兒玉 潔夫	矢島 富士雄	石塚 勝之	湯地 和夫
	武藤 育夫	米澤 利正	古川 恵子	藤沢 勇夫
◆ 参事	須藤 太郎	丸山 昌哉		

■会長・副会長の仕事分担について

会 長	木村 和夫	会 長	
副 会 長	古谷 尚律	会長代行 事務局担当	○都小視全体運営 ○事務局運営(月例会・理事会顧問会・都大会事務局) ○都区後援依頼 ○会計・監査指導 ○印刷関係渉外
副 会 長	原 香織	研究担当	○学視連携 ○全国大会 ○関プロ大会 ○各種功労推薦

◆役員・事務局

◆研究推進委員会

	氏 名	地 区	学 校 名		氏 名	地 区	学 校 名
会 長	木村 和夫	台 東	浅草	委 員 長	武智 直貴	中 野	北原
副 会 長	古谷 尚律	台 東	金竜	副 委 員 長	曾木 誠	杉 並	松庵
副 会 長	原 香織	文 京	湯島	副 委 員 長	戸邊 豊	台 東	浅草
事務局長	細川 猛彦	杉 並	高井戸第四	副 委 員 長	池田 昌弘	豊 島	駒込
事務局参与	川島 隆宏	調 布	北ノ台	副 委 員 長	大竹 守	江 戸 川	下鎌田東
庶務部長	細川 猛彦	杉 並	高井戸第四	副 委 員 長	鶴川 孝之	大 田	大森第一
庶務副部長	谷岡 省三	中 野	新井	副 委 員 長	山口 朗太	足 立	東綾瀬
〃	松田 正昭	台 東	金竜	推 進 委 員	吉田 隆臣	豊 島	巣鴨
〃	藤澤 隆恵	台 東	浅草	〃	外山 俊吾	江 戸 川	第七葛西
〃	小澤 伸生	杉 並	高井戸第四	〃	神川 達也	杉 並	松庵
〃	藤原 一郎	荒 川	第一日暮里	〃	渡邊 正一	豊 島	巣鴨
会報部長	飯島 嘉正	世田谷	代田	〃	黒島 健太	大 田	入新井第五
会報副部長	赤嶺 富美子	東大和	第九	〃	武井 茂樹	調 布	富士見台
会計部長	赤嶺 富美子	東大和	第九	〃	岸田 淳生	江 戸 川	西葛西
会計部員	菊池 真実	江 戸 川	第二松江	〃	赤羽 利章	北	なでしこ
事業部長	古谷 尚律	台 東	金竜	〃	山崎 剛	江 東	辰巳
事業副部長	池田 昌弘	豊 島	駒込	〃	田村 近茂	足 立	花保
研修部長	原田 哲	中 央	月島第一	〃	簗輪 幸一	台 東	平成
研修副部長	曾木 誠	杉 並	松庵	〃	加藤 達也	千代田	和泉
調査部長	秋田 克己	日 野	平山	〃	圓田 牧子	文 京	湯島
編集部長	原 香織	文 京	湯島	〃	松林 慶樹	文 京	湯島
編集副部長	戸邊 豊	台 東	浅草	〃	内田 忠康	足 立	宮城
会計監査	丸山 雅弘	渋 谷	鳩森	〃	玉置 連太郎	台 東	富士
会計監査	日下部 和彦	江 東	東砂	〃	稲葉 英美	台 東	東泉
				〃	川上 学	台 東	浅草
				〃	俵 宏樹	江 東	香取
				〃	景山 孝一	江 東	毛利
				〃	重信 裕基	江 東	第五大島

事務局だより

都小視研では、今年度も様々な活動を行っています。
以下に、主な活動について報告します。

■ 第10回研推・事務局会

4月16日(木) 会場 台東区立浅草小学校
平成27年度の組織や計画等の検討、第1回研究授業の指導案検討、昨年度の都大会の振り返りなどを行いました。

■ 第1回全体研修会

4月27日(月) 会場 江戸川区立第二葛西小学校
実技研修と都大会に向けての話し合いを行いました。

■ 第11回研推・事務局会、映像研究会

5月14日(木) 会場 豊島区立巣鴨小学校
第1回授業研究会に向けての話し合いと、夏休み映画フェアの作品選定を行いました。

■ 映画フェア実行委員会

6月9日(火) 会場 視聴覚教育協会
夏休み映画フェアの打ち合わせを行いました。

■ 第1回授業研究会、第12回研推・事務局会

6月12日(金) 会場 豊島区立巣鴨小学校
・授業者：豊島区立巣鴨小学校教諭
吉田 隆臣 先生
・学年：2年 ・教科：生活
・単元名：「おひさま もりもり まるかじり」
・情報手段：タブレットPC、大型液晶テレビ
・講師：前八王子市立鹿島小学校副校長
藤沢 勇夫 先生

今年度の事業計画などについて検討をしました。

■ 第13回研推・事務局会

7月9日(木) 会場 豊島区立巣鴨小学校
夏休み映画フェア、夏期講座、総合全国大会への運営委員の派遣などについて検討しました。

■ 顧問会

7月14日(火) 会場 台東区立浅草小学校
平成26年度の事業報告、会計報告、平成27年度の組織、事業計画、予算についてご承認いただきました。

■ 第1回理事会

7月23日(木) 会場 中野区立北原小学校
平成26年度の事業報告、会計報告、平成27年度の組織、事業計画、予算について承認をいただきました。

■ 第18回視聴覚教育総合全国大会

8月4日(火)、5日(水)
(会場 オリンピック記念青少年センター)
大会運営の協力をしました。

■ 江戸川区教育委員会への挨拶

8月6日(木)
都大会の開催について、江戸川区教育長へご協力のお願いのご挨拶に伺いました。

■ 第16回こども映画フェア

8月19日(水) 会場 文京シビックセンター

■ 第1回研推・事務局会、第24回夏期講座

8月27日(木) 会場 江戸川区立第二葛西小学校
会場校にあるICT機器の活用法について研修しました。

■ 第2回研推・事務局会

9月3日(木) 会場 文京区立湯島小学校
第2回授業研究会、都大会の授業について検討しました。

■ 第3回研推・事務局会、第3回全体研修会

10月8日(木) 会場 台東区立金竜小学校
第2回授業研究会、都大会について検討しました。

■ 第2回授業研究会、研究部総会

10月30日(金) 会場 台東区立金竜小学校
・授業者：台東区立金竜小学校主幹教諭
大田 麻世 先生
・かたばみ学級(特別支援学級)
・教科：図画工作
・単元名：「東京かたばみコレクション」
・情報手段 PC、プロジェクター
講師：元江戸川区立清新第一小学校長
(都小視研顧問) 古川 和彦 先生

都小視研会報 313号 (H27-1) 平成28年1月16日
発行 東京都小学校視聴覚教育研究会
責任者 会長 木村 和夫
事務局 台東区立浅草小学校
編集 事務局 会報部
印刷所 タマタイプ ☎042-562-0965

各小学校校長様
視聴覚教育関係者様

東京都小学校視聴覚教育研究会
(ICT教育・情報教育)
会長 木村和夫
(台東区立浅草小学校長)

平成27年度

第62回 東京都小学校視聴覚教育研究大会
研究発表会のご案内(一次案内)

生きる力を育む視聴覚教育の追究

研究のねらい

- 1) 知識、技能の確実な習得を目指す工夫
- 2) 課題解決能力を育む工夫
- 3) 主体的に学ぶ態度を養う工夫
- 4) 言語活動を充実させるための工夫

分かる、楽しい授業の実現
～ICTを活用した授業改善～

21世紀を生きる力の育成
～児童の情報活用能力
(情報モラル)の育成～

平成**28**年**1**月**29**日(金) 13:30～16:30

江戸川区立第二葛西小学校

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6-33-1
Tel (03) 3689-0211 Fax (03) 3689-0215
<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/kasai2-e/>

■時 程	13:00	13:30	14:15	14:30	16:30
	受付	公開授業	移動	全体会	

- 公開授業 1～6学年(各1学級)と特別支援学級1学級 計7学級で実施予定
☆1・2学年:算数 3学年:理科 4学年:道徳 5学年:学級活動
6学年:総合的な学習の時間 特別支援学級:日常生活

- 全体会 パネルディスカッション
講師 帝京大学教育学部教授 鎌田和宏先生
パネラー 都小視研 研究推進委員 他

<後援>

- 東京都教育委員会 ○江戸川区教育委員会 ○江戸川区立小学校長会
○江戸川区立小学校教育研究会

<問い合わせ先>

- 研究推進委員長 中野区立北原小学校 校長 武智 直貴 Tel (03)3330-2411 Fax (03)3330-2412
○事務局 杉並区立高井戸第四小学校 校長 細川 猛彦 Tel (03)3333-7828 Fax (03)3247-8869
○副会長 台東区立金竜小学校 校長 古谷 尚律 Tel (03)3871-9893 Fax (03)3871-9514
☆都小視研 <http://teav.cside.com/> E-Mail mail@teav.cside.com